

報道関係各位

ニュースリリース

2020年5月28日

株式会社インテージヘルスケア

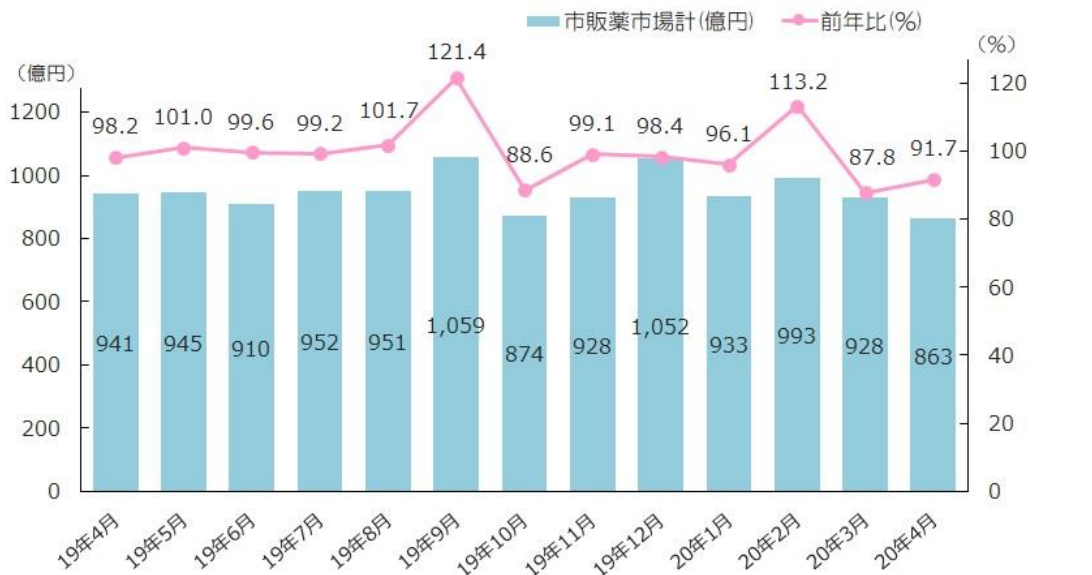
2020年4月度 市販薬(OTC)市場トレンド 鼻炎治療剤など花粉関連薬が大きく前年割れ 外出自粛の影響で、1本売りのドリンク剤なども不振

株式会社インテージヘルスケア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：仁司与志矢）は、全国一般用医薬品（OTC）販売動向調査のデータを基に、「2020年4月度 市販薬^{※1}市場トレンド」を発表しました。

※1 市販薬：ドラッグストアや薬局で販売される一般用医薬品（OTC）のこと。当社データは指定医薬部外品を含みます。

◆ 4月度の販売金額は863億円、前年同月比91.7%と大きく前年割れ。2か月連続で過去5年間の4月で最低値となった「市販薬市場の販売金額推移」

市販薬市場の販売金額推移



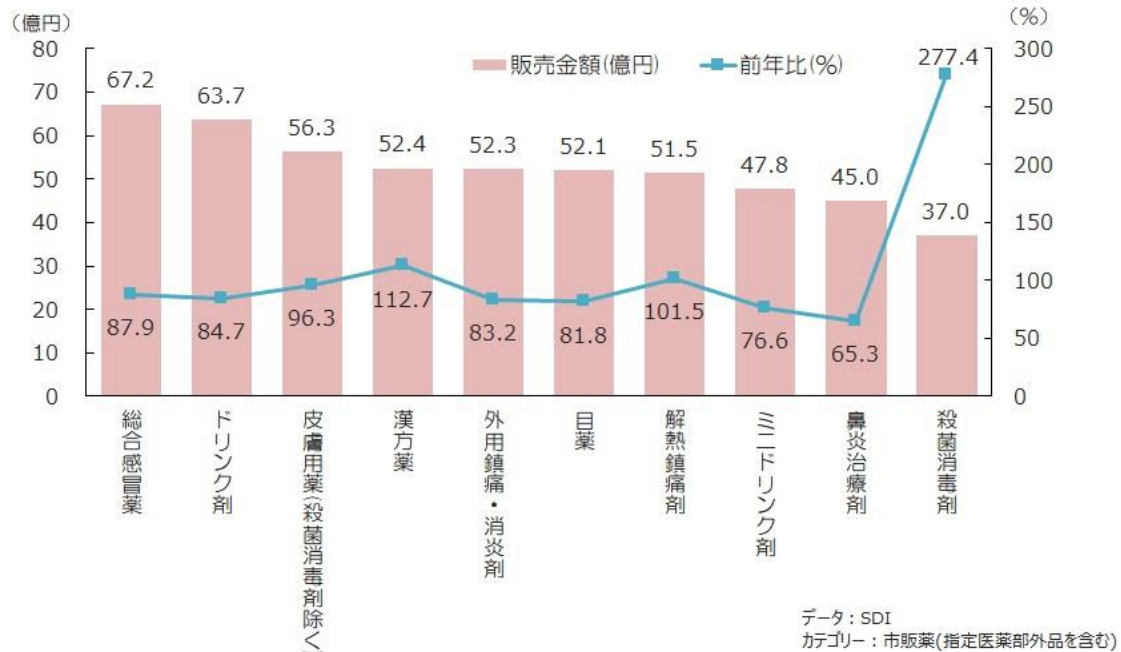
データ：SDI
カテゴリ：市販薬(指定医薬部外品を含む)

4月度の市販薬の市場規模は863億円、前年同月比91.7%で、2か月連続の前年割れとなりました。過去5年間の4月の販売平均を100とした場合の指数で見ても94.8と前月に引き続き最低値でした。不調の大きな要因として、鼻炎治療剤やアレルギー用目薬などの花粉関連薬が前年を大きく割り込んだことなどが挙げられます。

また、新型コロナウイルス感染拡大による影響は、3月に引き続き多くの薬効で見られました。

◆ 販売金額上位 10 薬効のうち、殺菌消毒剤、漢方薬などが前年比プラス。外出自粛による不振はドリンク剤やミニドリンク剤にまで及んだ「主要薬効の販売金額および前年比」

主要薬効の販売金額および前年比（2020年4月度）



[好調だった薬効]

販売金額上位 10 薬効のうち、前年同月より好調だったのは、漢方薬、解熱鎮痛剤、殺菌消毒剤の 3 薬効でした。

漢方薬は、肥満対策関連の商品は不振だったものの、3月に引き続き葛根湯や麻黄湯などの風邪関連の漢方処方が売れ、全般的に好調でした。

殺菌消毒剤は、新型コロナウイルス感染に対する予防意識の高まりから、前年同月比 277.4%と大幅に伸長。新規参入するメーカーも増え、これを後押ししています。中でもジェルタイプの手指消毒剤が前年同月に対し 12.8 倍の 23.7 億円と今までにない販売金額を更新しました。また感染症対策商品として、うがい薬も同 3.7 倍の 19.1 億円と大幅伸長が続いています。

[不調だった薬効]

3月に引き続き花粉関連薬が不振でした。特に鼻炎治療剤は前年同月比 65.3%と大幅なマイナスとなっており、花粉症シーズン後半の飛散量が前年よりも少なかったという報道を裏付けています。

総合感冒薬は前年同月比 87.9%でした。2月25日に決定された政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本指針^(※2)」を受けて買いためされた結果、いわゆる家庭内在庫が増えて売れなかったものと考えられます。

訪日観光客が激減したことにより、インバウンドで人気の外用鎮痛消炎剤、解熱鎮痛剤、ビタミン B1 剤などの銘柄では、大きく販売不振となりました。

また、出勤・旅行・外飲みなどの外出自粛の影響で、店頭で購入してその場で飲むドリンク剤やミニドリンク剤の 1 本タイプや、二日酔い対策、胃腸内服液などの販売に落ち込みが見られました。

※2 新型コロナウイルス感染症対策本部が 2 月 25 日に決定
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000599698.pdf>

◆SDI（全国一般用医薬品パネル調査）◆1960年調査開始 ※2018年4月度から調査設計を変更

対象業態	OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア
エリア	全国
調査店舗数	3,245 店舗
データ収集方法	POS データのオンライン収集
対象カテゴリー	医薬品、指定医薬部外品 (対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)
調査項目	各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額など

【株式会社インテージヘルスケア】 <https://www.intage-healthcare.co.jp/>
 株式会社インテージヘルスケアは、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチおよび医薬品開発・製造販売後調査・安全性業務支援をコアビジネスと位置付けています。インテージグループのヘルスケア領域を担う各社※と一体となり、ソリューションを提供。それにより、ヘルスケア領域のあらゆる課題に対して、「医療消費者」起点のデータの価値化による、最適な意思決定をサポートしていきます。

株式会社インテージヘルスケアは 2019 年 4 月、株式会社アスクレップと株式会社アンテリオが経営統合し、スタートしました。

※ 株式会社協和企画、株式会社医療情報総合研究所、株式会社プラメド、Plamed Korea Co., Ltd.

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア
 経営企画部 企画・広報グループ 林（はやし）
 TEL：03-5294-8393(代)
 お問い合わせ：pr-ihc@intage.com

【本調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア
 コンシューマーヘルスケア・ソリューション部
 担当：草間（くさま）
 TEL：03-5294-8393(代)
 「お問合せフォーム」<https://www.intage-healthcare.co.jp/contact/service/>